

## 年間行事

1月1日 修正会（しゅしょうえ）…一年の始まりにあたり、自身の目標や誓いを仏さまの前でお祈りするための特別な法要です。午前0時から本堂にて厳修されます。（どなたでもお参りいただけます）

1月11日 山本有三一一忌…当山に眠る栃木市出身の文豪、山本有三先生のお命日に“山本有三記念会”主催により、墓前で法要が営まれます。記念講演などが行われる時もあります。（どなたでもご参加いただけます。詳細は山本有三記念会にお問合せ下さい）

1月25日 法然上人御忌会（ぎょきえ）…建暦2年（1212）、この日に極楽へと往生された法然さまのお徳を偲び、感謝の誠を捧げる特別な法要です。当山では直前の日曜日の「仏教講話の会」の中で厳修されます。（どなたでもお参りいただけます）

旧暦2月1日 秋葉権現祈禱日…火防（ひぶせ）の神様、秋葉権現に栃木の街の防火・安全を祈禱します。希望の方にはお札をお配りいたします。（奉納金500円/枚）

2月15日 涅槃会（ねはんえ）…仏教の開祖、お釈迦さまのお命日です。当山では1月から本堂に約4m四方の涅槃図（お釈迦さまが多くのお弟子や動物たちに囲まれ亡くなる時の絵図）の掛軸をお飾りします。（どなたでもお参りいただけます）

3月 春のお彼岸…春分の日前後3日間、計7日、お彼岸（仏の悟りの世界＝極楽浄土）に思いをこらし、仏道修行に精進努力する日本の大切な伝統的行事です。毎年この期間に栃木地区戦没者慰霊祭が行われます。

4月8日 花まつり…仏教の開祖、お釈迦さまのお誕生日です。灌仏会（かんぶつえ）、降誕会（ごうたんえ）、仏生会（ぶっしょうえ）とも言います。当山では三佛堂の前に花御堂（はなみどう）を置き、誕生仏のお像を安置し、柄杓で甘茶をかけてお祝いを行います。（どなたでもお参りいただけます）

5月第四土曜日 大施餓鬼会（だいせがきえ）…当山に250年伝わる、全檀家さんにご案内して営まれる大法要です。誰にも供養されることのない憐れな餓鬼をご供養する事により得られる功德を檀信徒皆さんのご先祖さま等に回向しご供養する意味があります。近隣のご寺院さま、約15名のご随喜をいただき1年で当山が最も賑わう日です。

7月10日 観音さま四万六千日…この日お参りすれば実に四万六千日分の参詣と同じ功德が得られると言われる観音さまの縁日です。当日は三仏堂を公開し、聖観世音菩薩像の前で法要を営みます。（どなたでもお参りいただけます）

7月13～16日 盂蘭盆会（うらぼんえ）…ご先祖さまを供養する日本の美しい伝統行事です。旧栃木市内は東京同様7月のお盆であり、13日は本堂で迎え盆、14、15日はお棚経、16日は送り盆となります。16日午後3時から恒例の精霊送りの法要が、栃木市保健委員連合会、および栃木市仏教相愛会の僧侶によって営まれます。

8月13～16日 盂蘭盆会（うらぼんえ）…お棚経を中心にご先祖さまのご供養が行われます。

9月 秋のお彼岸…秋分の日前後3日間、計7日、お彼岸（仏の悟りの世界＝極楽浄土）に思いをこらし、仏道修行に精進努力する大切な伝統的行事です。

12月31日 除夜の鐘・おたきあげ…1年の終わりにあたり、その年の供養の品々をおたきあげ（浄焚供養）すると共に、当山梵鐘を撞くことによって煩惱の滅尽を期します。どなたでも列に並んでいただければ撞くことができます。深夜24～25時位

毎月第一日曜日…仏教講話の会…毎月1回、第一日曜日の朝8時～9時、日惜ホールにて当山住職が仏教講話を行います。（参加無料、どなたでもご参加いただけます）

毎月8日…吞龍上人縁日…この日は一日、三佛堂を公開し、吞龍上人追善法要を行います。（どなたでもお参りいただけます）